

【障がい者グループホームの整備】



- 事業実施年度 令和2～4年度
- 総事業費（見込み） 440,000千円
- 令和2年度事業費 120,000千円
- 寄附募集額 440,000千円
- 「SDGs」関連するゴール

3 すべての人に
健康と福祉を



11 住み続けられる
まちづくりを



■ この事業のポイント

- 障がいのある方が、住み慣れた地域でいつまでも自分らしく暮らすことができるよう、旧養護老人ホーム施設をリノベーションし、訪問看護ステーションなどの機能も併設した障がい者グループホームを整備します。
- 市では、障害のある方の就労・居場所づくりに取り組んできましたが、市内には未だ居住系サービス事業所が無いことから転居を余儀なくされるケースもあることから、ご本人はもとよりご家族にとって自ら亡き後の不安を軽減するためにも、安心して暮らせる居住施設の整備が最大の課題となっています。
- 障がい福祉は特別なことではなく、何時誰もが当事者となる可能性があり、自分事として考えていただきたい行政分野です。「みんなが楽しく心豊かに暮らせるまち」の実現に向け、飛騨市は障がい児者支援のリーディングシティを目指します。

■ 目的・概要

市内には、障がい者の生活の場となる居住系のサービスが無いことから、生活を手助けしている保護者や家族にとって、自ら亡き後の不安は非常に大きなものとなっています。また、自立したい障がい者の環境面での障壁となっています。

現在、飛騨市古川町にある老朽化した「養護老人ホーム和光園」を隣接地に建て替える計画が完了したことから、現「和光園」を全面的にリノベーションし、障がい者グループホーム、訪問看護ステーション等を有する複合福祉施設として再整備することで、地域の総合的な福祉拠点とし、障がい者とその家族が一生に渡って安心して暮らせるまちを目指します。

■ 事業概要

1. 建設予定地 飛騨市古川町下気多990番地 1
2. 建物構造 鉄筋コンクリート造 2 階建
3. 建物面積 1,796.46㎡（1F 1,057.28㎡ 2F 739.18㎡）
4. 施設内容
 - ・障がい者グループホーム 6 床×男女 1 ユニット
 - ・訪問看護ステーション古川（公益社団法人 岐阜県看護協会）
 - ・吉城居宅介護支援事業所（社会福祉法人 吉城福祉会）
 - ・吉城ホームヘルプステーション古川（社会福祉法人 吉城福祉会）
5. 事業費内訳
 - 基本・実施設計費 12,000千円
 - 工事費 420,000千円
 - 施工監理費 8,000千円

■ ご寄附いただいた企業様へのご対応

- 障がい者グループホームの施設に企業名入りの銘板を設置させていただきます。
- 飛騨市の広報誌やホームページ、SNS等でご寄附をいただいた旨、広報をいたします。

■ お問い合わせ先

- 【事業内容に関すること】 飛騨市役所 市民福祉部 障がい福祉課 電話0577-73-7483
- 【ご寄附に関すること】 飛騨市役所 企画部 総合政策課 電話0577-73-6558